

高浜市若者会議

作曲講座の報告

日時：令和元年10月21日（月）午後5時～6時00分

会場：女性文化センター 2階会議室A

出席者：高浜市若者会議：8名（3名欠席）、事務局2名、職員プロジェクトメンバー2名

【グランドファンクさんによる作曲講座】



株式会社グランドファンク
代表取締役会長 茂木 英興氏



株式会社グランドファンク
野口 良氏

高浜市若者会議提案事業「高浜市のテーマソングを作って、歌って、広めて、エンジョイ事業」の実施に向けて、この度、株式会社グランドファンク代表の茂木さんと作曲家の野口さんにお越しいだきまして、若者会議メンバーに対して、作曲についての講義をしていただきました。

【講義の内容】

- ・作曲とは？作曲のキホンを知る
- ・作曲方法のいろは
- ・作曲してみよう！

■ 講義のゴール ■

かんたんな作曲方法を学び、作曲ができるようになる

■ 作曲の流れ

（1）イメージを考える

高浜市のイベントや祭り等をイメージしてみる。高浜市で過ごしてきて、嬉しかったこと、楽しかったことなど、その具体的な感情をイメージしてみる。

※HAPPYな気分に入り込んで考えてみるとよい！

(2) 伴奏を考える

「伴奏」は「和音」のつながり。

「和音」 = 3本の指で表現できる音

C (ドミソ)、F (ファラド)、G (ソシレ)、Am (ラドミ)、Em (ミソシ)

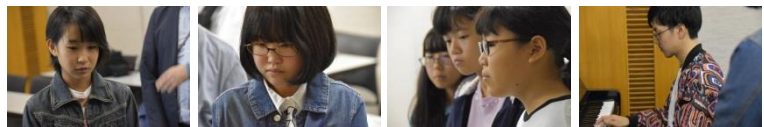
※世に出ているほとんどの曲の伴奏は、この5つの和音の組み合わせでできている。

今回は次の5つのパターンを使って作曲にチャレンジしてみる。

- 1) C→F→G→C→ (C→F→G→C)
- 2) C→G→Am→Em→ (F→C→G)
- 3) F→G→Em→Am→ (F→G→Em→Am)
- 4) F→C→G→Am→ (F→C→G→Am)
- 5) Am→F→G→C→ (Am→F→G→C)



上記のパターンの伴奏が使われている人気曲、話題曲を野口氏が実演。



(3) メロディを考える

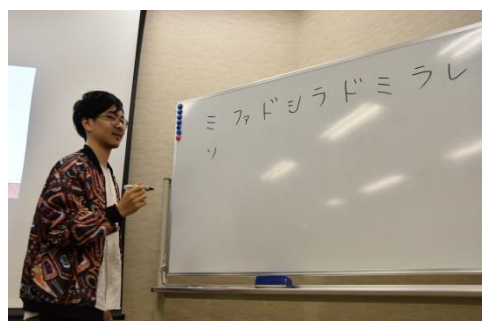
好きな伴奏のパターンを決めて、伴奏に合わせて、メロディを考える。

方法はふたつ

- 1) 鼻歌を歌ってみる
- 2) ピアノの白鍵を自由に弾いてみる。

※伴奏と同じ音を使うと明るい雰囲気、伴奏にない音を使うと悲しい雰囲気になりやすい。

■作曲は自由 ■実はすごく簡単 ■誰にでもできる を実感するため、「ド」「レ」「ミ」と音階が書かれたカードを一人2枚ずつ引き、そこの書かれた音の組み合わせでできたメロディを野口さんが曲にしてくださいました。





テーマソングの制作に向けて、グランドファンクさんから若者会議メンバーへの宿題

メンバーへの宿題

1人あたり最低1曲を作曲してみよう！

- ・サビの1パート(部分)のみでOK！
- ・伴奏は鍵盤楽器やギター等の和音楽器を使おう
- ・メロディは楽器で演奏、又は鼻歌でもOK
- ・楽器未経験者は経験者とペアを組もう
- ・スマートフォンのボイス録音機能を使おう
- ・気楽に楽しく取り組もう！

2人以上で
協力して
作曲しよう！

22

提出期限は：11月8日（金）まで



市からの宿題

10月31日締切で市民の方からテーマソングの「歌詞」を募集していますが、若者会議でも「歌詞」を考えましょう！1フレーズから、テーマソングの歌詞が思いついたら、どんどんLINEで連絡してください。

歌詞の締切：11月8日（金）まで



次回の集まり LINEで日程調整を行います。テーマソングの締切前に集まりたいと思います。